

多面的・総合的な評価のための申告書 記述要領

【工学部 総合型選抜Ⅱ】

本申告書は、本学への入学志願者（皆さん）に関する多面的な情報が提供されることを目的としていると同時に、皆さんが大学で学ぶ目的を見つめなおし、自らの進路について主体的に考える機会を増やすことで、大学での学修への意欲を高めるために課すものです。

また、本申告書だけでなく、調査書、大学入学共通テスト、第1段階選抜等の様々な観点から総合的に評価を行うための基礎資料として活用します。

【心がけてほしいこと】

- ・記述内容について、その他の提出書類と相違していないこと

＊虚偽の記述がある場合は、入学許可を取り消すことがあります。

また、内容に重複があってもかまいませんが、補足、補完する内容であること

【記述の際の注意事項】

- ・（１）（２）については、学校に限らずこれまでの活動や経験をもとに記述してください。
- ・記述については自筆、パソコン入力を問いません。
- ・文字色は黒又は青とし、自筆の場合はボールペンで楷書、数字は算用数字を用いてください。
- ・自筆の記述事項を訂正する場合は、訂正する箇所に二本線を引き訂正印を押してください。
- ・修正液類の使用や紙面の削りとりはしないでください。
- ・図表等を用いることも可能です。
- ・A4用紙1枚とし、その表（おもて）面に（１）（２）を、その裏面に（３）（４）を簡潔にまとめてください。
- ・原本を提出してください。（コピー不可）